## 点検結果表(規制の事前評価)

政策の名称			広告制限の対象の ト」及びその製剤(		台療薬 府省名	厚生労働省	
根拠となる法令		□法律	■政令	□府省令	□告示	□その他	
		薬事法施行令					
規制の区分		■新設等    □緩和    □廃止					
点検項目			节止	平価の実施状況			課題
分析対象期間		□設定あり   ■設定なし					1
ベースライン		■設定あり□設定なし					
費	遵守費用	□金銭価値化	□定量化	■定性的記述	□負担なし	□分析なし	2
費用の公	行政費用	□金銭価値化	□定量化	■定性的記述	□負担なし	□分析なし	3
分析	その他の 社会的費用	□金銭価値化	□定量化	■定性的記述	□負担なし	□分析なし	
便益の分析		□金銭価値化 □定量化 ■定性的記述 □分析なし					
	用と便益の  係の分析	□費用便益分析	□費用効果分析	□費用分析 ■	■定性的な分析	□分析なし	
	代替案の設定	■設定あり		想定される代替案	なし	□設定なし	
代替案	規制緩和の 場合	□廃止案を代替案としている    □廃止案を代替案としていない					
	代替案との 比較	■費用・便益で比較 □費用で比較 □便益で比較 □比較なし					
	ビューを行う 期又は条件	■設定あり    □設定なし					
【課題の説明】							
① 分析対象期間についての記載がないが、費用及び便益の経年的変動や推計における予測精度を考慮して、適切な期間を明示する必要がある。							
② 遵守費用について、「当該医薬品を広告制限対象に追加することで、一般人に広告により当該医薬品の需要を喚起することができず、販売高が減少します」と定性的に記載しているが、一定の前提条件を置くなどして、可能な限り金銭価値化して示すことが望まれる。具体的には、過去における医薬品に関する広告制限の実績から、販売高減少額を推計する方法が考えられる。							
1	が新たに発生しる として示すことだ 方法が考えられる	ます」と定性的に が望まれる。具体的 る。	以外の一般人を対 記載しているが、・ 内には、過去におり	一定の前提条件を ける監視に係る費	で置くなどして、 使用を参考にして	可能な限り金銭監視費用を推計	<b>美価値</b>